

かわら版 ”とちぎのまちの駅”

第29号 2005.8.30

発行人 まちの駅ネットワークとちぎ(ま・ね・とち)

吉田 恵子

§ ”全国まちの駅だより” ~公設の駅も、活躍中~ §

だれでも・どこでも・いつでも始められる「まちの駅」。
全国に約400あるまちの駅の中には、公の機関が設置した駅もあります。
その代表は、栃木県の上三川町役場。ここは、役場そのものがまちの駅になっています。

さて、今回ご紹介するのは、新潟県にある二つの「公設・まちの駅」。
一つは長岡市にある「まちの駅・ながおか市民センター」(平成13年10月オープン)。
もう一つは見附市にある「まちの駅・ネーブルみつけ」(平成16年7月オープン)です。

この二つの駅には、共通点がいっぱい。

- その1 ショッピングセンターの跡地を利用している
- その2 市の施設なので、中にはまちの駅のほか、消費生活センターや子育て支援センターなど公設らしい機能がいっぱい詰まっている。
- その3 市長さんはお二人とも、まちの駅の良き理解者である。
森民夫・長岡市長は、前のまちの駅連絡協議会会長。
久住時男・見附市長は、今のまちの駅連絡協議会会長。
- その4 昨年7月の水害、10月の地震の折は、ボランティアや救援物資の受入窓口として、多くの市民の心の拠り所として、重要な役目を果たした。

そして、最大の共通点は「駅長さんも案内人さんも、まちの駅を大事に育てている」。
大きな建物に、行政関係のいろいろな機能がつまったまちの駅なので、敷居が高いのではと思ってしまいますが、その敷居をぐ~んと低くしてくれているのが、まちの駅の駅長さんや案内人さんたちです。

「公衆電話はありますか？」と聞かれれば、電話のところまでお客さんをきちんと案内する。「この場所がわからないのですが？」と尋ねられれば、入口にある大きな地図のところまで行って、場所を教える。といった具合に、長岡の案内人さんたちは、丁寧な接客に大活躍。席の暖まる暇がないほどです。そんな長岡の案内人さんのもとで、修行を積んだ見附の案内人さんたちは、オープン当初からその成果を発揮中。

公設でも、民営でも、まちの駅のみなさんの「まちを愛するところ」、「おもてなしのころ」は一緒。それが、街の人に愛され、信頼される”素”になっているのでしょうか。

この2つの駅を訪ねるチャンスが、この秋、到来！

第7回全国まちの駅大会は、「ネーブルみつけ」を会場に開催されます。

長岡市は見附市のお隣。電車で10分ほどの距離です。

10月29日(土)~30日(日)は、「まちの駅仲間づくり」&「公設まちの駅めぐり」に出かけてみませんか？

まねとちへの情報提供&ご用命の際は

E-mail : manetochi@mbn.nifty.com

Fax.028-622-8501 へ。